

京都大学医学部附属病院 病院研修生プログラム

京都大学医学部附属病院は次の研修プログラムによる病院研修生を募集します。

1. プログラムの名称	薬剤師卒後研修プログラム（大学院生）
2. 診療部名	薬剤部
3. 研修コース名	卒後コース
目的、特色、特徴	薬剤師免許を取得後、実際の医療現場における薬剤師業務を通して、臨床薬学に関する高度な専門的知識と技術を身につけ、課題発見と解決を行うことができる医療人の育成を目指す。
4. 研修プログラムの内容	別紙（研修日程表）のとおり
5. 受講対象者	薬系大学院学生で、薬剤師免許を有する者
6. 募集人数	年間2回 各5名（定員10名）
7. 研修期間	6ヶ月
8. 研修時期	研修部門と相談
9. 応募期間	研修部門と相談
10. 研修料	一人1ヶ月 34,320円（税込）
11. 申請書類	病院研修生受入れ申請書（別紙様式） (誓約書、履歴書、所属機関の長からの依頼文、健康診断書及び免許証のコピーを添付)
12. 出願書類提出先・問合せ先	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部附属病院 薬剤部 宛 TEL：075-751-3581（薬務室） FAX：075-751-3205

研修日程表

プログラム名称：薬剤師卒後研修プログラム<大学院生>(薬剤部)

研修期間 6ヶ月間（120日間）	研修内容
1. 講義研修	病院薬剤師が果たすべき役割について概説するとともに、実務実習の導入講義を行う。
2. 基礎実務実習 (2ヶ月)	<p>調剤： 調剤（外来、入院調剤）、注射薬調剤、患者応対</p> <p>製剤： 一般製剤、無菌製剤、注射薬無菌調製、薬品試験</p> <p>医薬品情報： 医師、看護師、患者に対する医薬品情報の提供、薬剤師の病棟業務を支援する情報の管理等</p> <p>薬品管理： 薬剤部における医薬品の管理と病棟への供給管理、麻薬管理</p> <p>薬物治療管理（Therapeutic Drug Monitoring）： 薬物血中濃度の測定、解析と処方設計への参画</p> <p>薬剤管理指導： 患者への服薬説明、薬歴管理と薬学的管理</p> <p>治験薬関連業務： 治験薬管理業務、治験コーディネーター業務</p>
3. 応用実務実習 (4ヶ月)	配属診療科における薬剤管理指導業務を通して、医療における薬剤師の役割を学ぶとともに、臨床業務を通して発見した課題に取り組む。
4. 実習報告会	報告会で実習成果を報告し、報告書をまとめる。

担当診療科

担当者氏名

薬剤部

： 津田 真弘